

July
2026 Vol.54 No.7

7

[特集]

検査データと血液像から 疾患を推測する —WHO 分類 第5版をふまえて

- Q1. 骨髄増殖性腫瘍
出野 健 (日大板橋病院)
- Q2. 肥満細胞症/好酸球増加症と特定の遺伝子再構成を
伴う骨髄性/リンパ性腫瘍
栗原正博 (NTT 東日本関東病院)
- Q3. 骨髄異形成腫瘍 (旧 骨髄異形成症候群)
榎谷亮太 (大阪医科薬科大病院)
- Q4. 骨髄異形成/骨髄増殖性腫瘍
榎本めぐみ (愛知医大病院)
- Q5. 急性骨髄性白血病/二次性骨髄性腫瘍
松澤真由美 (帝京大病院)
- Q6. 混合系統型ないし分化系統不明瞭な急性白血病/
組織球/樹状細胞腫瘍
寺島道子 (東大病院)
- Q7. B 細胞優位の腫瘍様病変/リンパ芽球性白血病/
リンパ腫
日下 拓 (東海大病院)
- Q8. 成熟 B 細胞性腫瘍
豊岡亮平 (帝京大病院)
- Q9. T/NK 細胞のリンパ増殖性疾患とリンパ腫/
T 細胞優位の腫瘍様病変/前駆 T 細胞腫瘍
谷田部陽子 (慶應大病院)

項目や執筆者は予告なく変更となる場合があります。

(月刊) Medical Technology

Vol. 54 No. 6 (6月号) 2026年6月15日発行
定価 1,980 円 (本体 1,800 円 + 税 10%)

編集発行人 白石 泰夫

発行所 医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10

電話 編集 (03) 5395-7621 販売 (03) 5395-7616

郵便振替口座 00190-5-13816

印刷所・三報社印刷株式会社 製本所・榎本製本株式会社

【本誌の購読について】

●定期購読のおすすめ

- ・最寄りの書店に「定期購読」をお申し込みください。
欠号のおそれがなく、確実に求めいただけます。
- ・便利な前金一括払いでの年間購読もおすすめします。
前金一括払いの購入の場合は下記の方法でお申し込みください。
- (1) 小社特約店 (書店) へお申し込みください。
特約店一覧 <https://www.ishiyaku.co.jp/tokuyaku.aspx>
- (2) 富士山マガジサービス (<https://www.fujisan.co.jp>) へお申し込みください。
希望する雑誌名で検索してください。

弊誌 E-mail アドレス: mt@ishiyaku.co.jp弊誌ホームページ・アドレス: www.ishiyaku.co.jp/magazines/mt.html

編集委員

伊藤 仁	湘南藤沢徳洲会病院
下澤達雄	国際医療福祉大学
高梨 昇	東海大学医学部付属病院
高橋克典	群馬バース大学
長谷川浩子	千葉大学医学部附属病院
廣井禎之	順天堂大学
松本哲哉	国際医療福祉大学
三井田 孝	順天堂大学
宮地勇人	新渡戸文化短期大学

編集協力スタッフ

浅野尚美	岡山大学病院
太田 惣	北海道社会事業協会余市病院
塩竈和也	藤田医科大学
高橋 修	東京都リハビリテーション病院
中村竜也	京都橋大学
野木岐実子	帝京大学医学部附属病院
三村邦裕	東京医療保健大学
三好雅士	徳島大学病院
横山俊朗	熊本保健科学大学
渡邊亮司	済生会今治病院

編集後記

- ◆ 子どもの頃によく買ってもらっていたパーラのきびだんごをスーパーで見つけ、オブラートに包まれたこのタイプが北海道銘菓だと知りました。祖母が住む岡山県の廣榮堂「元祖きびだんご」にも思い入れがあり、こちらは五味太郎さんが描いたカラフルな鬼退治一行の面々に心が和みます。
- ◆ 五味太郎さんといえば、昔愛読した絵本『言葉図鑑』を Kindle で見つけ、思わず購入しました。さまざまな言葉がユーモラスなイラストとともにちりばめられています。「ぎょうぎょうしい」という言葉に出会った時、子どもながらに響きの新鮮さに驚いた記憶がよみがえりました。(湯本)
- ◆ 私事ではございますが、今月号をもちまして小誌編集部を離れることとなりました。入社以来、『Medical Technology』一筋で携わってまいりましたが、気づけば10年となり、歳月の速さに驚いております。読者の皆様、先生方、関係者の皆様にこれまで支えていただき、定期発行を続けることができたこと、心より御礼申し上げます。育てていただいた編集部を離れることに寂しさもございますが、今後は一読者として臨床検査領域の発展を見守ってまいります。
- 異動後は歯科衛生士向け雑誌を担当する予定です。これまでの経験を活かして医療に貢献できるよう、努めてまいります。(川岸)

本誌の複製権・翻訳権・翻案権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む)・口述権は、医歯薬出版が保有します。本誌を無断で複製する行為 (コピー、スキャン、デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」などの著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。また私的使用に該当する場合であっても、請負業者等の第三者に依頼し上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌をコピーやスキャン等により複製される場合は、そのつと事前に出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。